

財政健全化指標関係 実質赤字比率・連結実質赤字比率の状況

【実質赤字比率】

(単位：千円)

会計区分	会計名称	実質収支額			摘要
		平成22年度	平成21年度	増減	
一般会計等	一般会計 A	775,563	737,422	38,141	形式収支 - 繰越財源
標準財政規模		20,926,509	20,057,389	869,120	標準税収入額、普通交付税額、臨時財政対策債発行可能額の合算額
実質赤字比率		3.70%	3.67%	0.03ポイント	黒字の場合は、マイナス表示

【連結実質赤字比率】

(単位：千円)

会計区分	会計名称	実質収支額(資金不足・剰余金)			摘要	
		平成22年度	平成21年度	増減		
一般会計等以外の特別会計のうち公営企業会計を除く	国民健康保険事業	159,192	123,297	35,895	形式収支 - 繰越財源	
	国民健康保険直営診療所事業	8,698	9,148	450		
	介護保険事業	13,952	89,496	75,544		
	後期高齢者医療事業	5,860	3,861	1,999		
	老人保健事業	0	4,613	4,613		
	介護サービス事業	34,511	30,604	3,907		
	計 B	222,213	261,019	38,806		
公営企業会計	法適用	水道事業会計	913,168	803,415	109,753	流動資産 - (流動負債+算入地方債残高) (資金不足の場合、解消可能資金不足額があれば控除可能の残高) 病院事業会計は、病院特例債期末残高(770,399千円)分を資金不足額より控除 算入地方債・・・建設改良費、準建設改良費以外の経費に充てるために起した市債
		病院事業会計	0	0	0	
		計 C	913,168	803,415	109,753	
	法非適用	簡易水道事業	57,770	9,697	48,073	形式収支 - 繰越財源 (赤字の場合、解消可能資金不足があれば控除可能)
		集落排水事業	16,636	12,326	4,310	
		公共下水道事業	59,708	55,060	4,648	
		浄化槽整備事業	6,444	8,823	2,379	
		工業用地造成事業	0	0	0	
		宅地造成事業	42,753	43,230	477	
	計 D	183,311	129,136	54,175		
	計(B+C+D)		1,318,692	1,193,570	125,122	
	合計(A+B+C+D)		2,094,255	1,930,992	163,263	
	標準財政規模		20,926,509	20,057,389	869,120	標準税収入額、普通交付税額、臨時財政対策債発行可能額の合算額
連結実質赤字比率		10.00%	9.62%	0.38ポイント	黒字の場合は、マイナス表示	